

左手を上から落して右手の運動を遮断する。

(例) やめ—命令。

友 左右両手で握手の形に絶び男性

供する 掌を前に向けた右手の指頭を上女性

にした親指のその後稍々下にこれも掌を前に

向けた左手の指頭を上にした親指を従わせ

て両手を前へ進ませる。

伴トナリに行く 掌を前に向け指頭を上にした

右手の人差指と中指を右肩廻りから前へ進ま

せる。二人連れだてて行くこと。

土曜日 土 胸の前で、両手の五指を下に

向け、手の中の土を少しづつ、撒き落すよう

に、親指の指頭と他の四指とでこすり合わせ

る。「土」「砂」の手まね。

当惑 困る—感う。

虎 右手の人差指と親指の間を広く開いて

その指頭で胸の上に左から右へ平行線を描い

て(虎の縞)—獸。

鳥居 指頭前方にさした人差指と中指の両手
を前で背中合せにびったりと並らべあ合せ
てから左右に離して行って次に両手をそのま
ま下へ降して行く。鳥居の輪郭を描いたも
の。

鳥 人差指の指先から少し下に親指の指頭

をつけ鳥の嘴の形を造って口許につけてか

ら、左右両腕の肘を夫々胸脇にびったりつ

け、手を上下に動かして羽ばたきの身振り。

取替える (例) 「変える」の手まね。(例)

掌を下に向けて五指の指頭を集め合わせた両

手、右手を左へ左手を右へ交叉する。右の物

を左へ左の物を右へと取替えること。

取りきめ 相談—決める。

取引 相談—商い。

度量 (例) 「度量が大きい」は「寛大」と

同じ手まね。

(例) 「度量が小さい」は「小心」と同じ手

まね。

徒勞 骨折り―損。

努力 「しっかりする」と同じ手まね。

泥棒 「賊盜」と同じ手まね。

とんぼ 「蝶」の要領で両手の親指を曲げてつなぎ合わせ、両手の人差指と中指（この場合他の三指は折り曲げてある）を上下に動かす、とんぼの羽根。

トンネル 掌を下に向け、親指と人差指の間を開いて五指を彎曲させた左手（トンネルの穴の形に）その中を掌を内側にし五指の指頭を左にさした右手を通過させる。

ナ

名 名前 「氏名」と同じ手まね。

ない 手首を軸にして五指の指頭を上にした両手の掌を左右にくるくるとさせる。誰

れもがするように手になにもないことを示す身振。

内密 一般に誰れもが内証話をするようにする時に、五指の指頭を上にし掌を同じく右側にした両手で左頬から口もとを隠くす。

尚 「その上」と同じ手まね。

治る 「消える」と同じ手まね。病気の痛苦が消えること。

長い 掌を左側にして五指の指頭を集め合わせた右手。掌を右側にして五指の指頭を集め合わせた左手。この両手を左右に互の指頭でつけ合わせ、一方の手を前へ離してそのままつすぐに長く引いて行く。長い糸を繰り出すように。

仲直り 改めて―仲よし。

仲間 「同輩」と同じ手まね。

仲悪い 五指の指頭を上にし掌を右側にした右手、五指の指頭を上にし掌を左側に